

侵入防止対策・生息環境管理について

- 侵入防止対策については、**柵の適切な設置と維持管理の徹底**を、**点検の負担軽減**を図りながら推進。
また、鳥獣の侵入経路を踏まえた集落単位等での**広域柵の設置**等を推進。
- 生息環境管理については、市町村等による農家や住民に対する**継続的な啓発**と効果的な実施を推進。

【侵入防止柵の適切な設置と管理】

1. **加害鳥獣の種類や地形、管理し易さ**等を踏まえた整備内容、設置後の**管理体制**等の整備計画の策定。
2. 電気柵での適切な**柵線間隔**や**舗装道からの一定距離**の確保、WM柵等での**地際対策**等、適切な設置。
3. **定期的な見回りや必要に応じた補強・修繕等**の実施。

○ 地形に合わせた柵の設置
や補強



○ 集落周辺、柵周辺の環境
等の点検



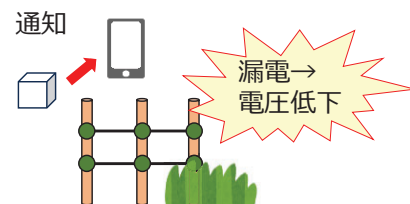
【広域柵】

効果的・効率的な対策の観点から、集落単位等での広域柵の整備が有効。**地域住民の協力**を得ること等による**管理体制の構築**や、**点検の負担軽減**が重要。

○ 集落周縁の里山内に点検
通路と一体的に電気柵を整
備した事例



○ 点検の負担軽減対策の例
(電気柵監視システム)



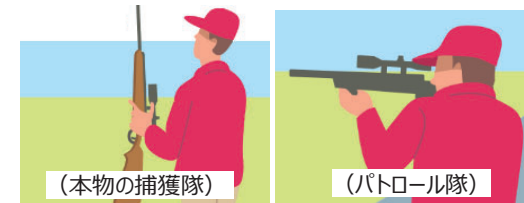
【追払い】

対象鳥獣に「慣れ」を生じさせないための、追払い方法に応じた、**組織的に徹底して行う、捕獲と組み合わせる**、設置型の追払い器具は**防除期間終了後速やかに撤去**する等の対策が重要。

○ 集落ぐるみでの動物駆逐用
煙火によるサルの追払い



○ 銃器による捕獲と組み合わせた
モデルガンによるカラスの追払い



※ 捕獲隊とパトロール隊を区別しにくする。

【生息環境管理】

農作物残さや放任果樹等が、鳥獣への**無意識の「餌付け」**となり、集落内にある藪等が、鳥獣の**隠れ場所**となるため、これらの**鳥獣を引き寄せる要因の把握**と**適切な管理**が重要。

○ 放置されたひこばえ



○ 放置された収穫残さ



○ 柵周辺への緩衝帯
の設置



スマート鳥獣害対策の推進

- 農村部の高齢化や人口減少が進む中、鳥獣対策を効果的に進めていくためには、ICT等の導入を加速化し、経験や勘のみに頼らない、**データに基づく被害対策**を進める必要。
- ICT等を活用した遠隔監視や捕獲データの収集・分析等による**見回り作業の省力化**や**捕獲を強化すべき地点の特定**等、**先導的なスマート鳥獣害対策**の普及を推進。

【対策のスマート化の視点（例）】

- ・ 捕獲報告の負担を軽減したい
- ・ PDCAの効果的実施に向けて精緻な捕獲情報を収集したい



集落での侵入防止対策や生息環境管理を**効果的**に進めたい

効果的な追払い等のため、群れの位置や行動パターンを把握したい

- ・ わなの見回り負担を軽減したい
- ・ 警戒心が高まり捕獲しづらくなることを避けるため、獲り残しをなくしたい

【スマート鳥獣害対策の展開】



先導的な対策を行うモデル的な地域の育成と横展開を推進

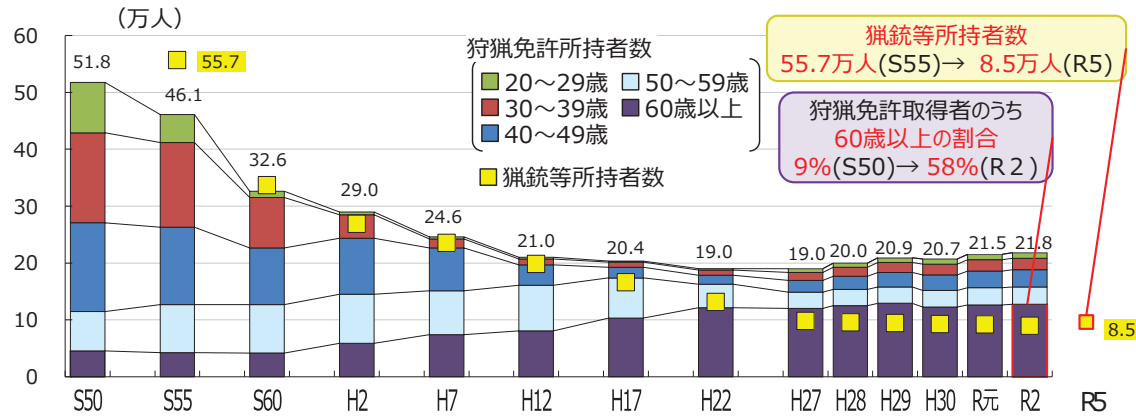


人材育成・確保に向けた取組

捕獲人材の現状と対策

- 捕獲の担い手の高齢化が進み、特に銃猟を行える者が減少。
- 都道府県と市町村が連携した体系的な研修の実施等による人材育成、捕獲サポート体制の強化等の捕獲者の負担軽減対策と併せて推進。

【狩猟免許所持者数・猟銃等所持者数の推移】



【体系的な研修による捕獲人材の育成】



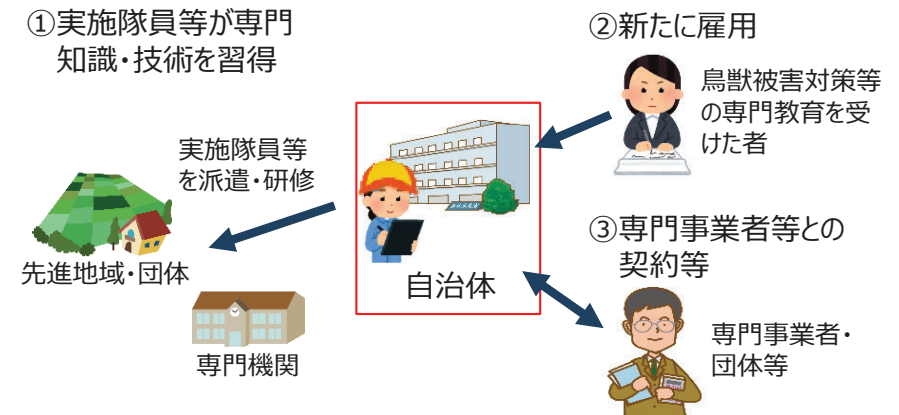
【地域住民による捕獲者のサポートや地域外の狩猟免許所持者の捕獲活動への参画】



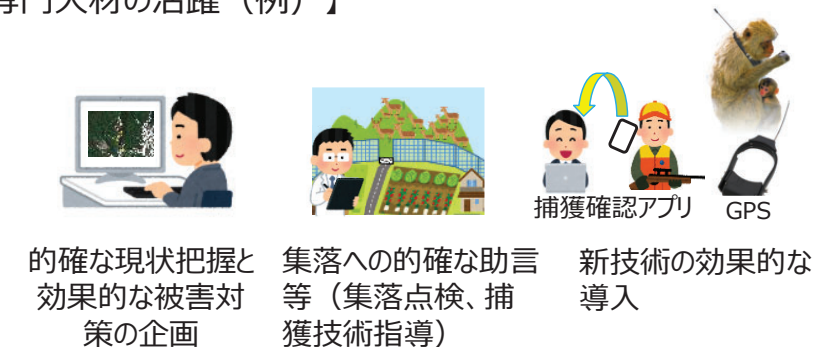
被害対策専門人材の育成・確保

- 地方自治体における被害対策のより効果的・効率的な実施に向け、鳥獣被害対策や野生動物管理等に係る専門知識や技術を有する人材の育成・確保を推進。

【専門人材の育成・確保の方法】



【専門人材の活躍（例）】



被害対策の効果増大・効率化